

# LCA製品カテゴリールール (PCR : Product Category Rule) ワーキンググループ (WG) 募集案内

ISO14025準拠のEPD (\*Environmental Product Declaration)、SuMPO環境ラベルプログラムでは、現在PCR策定ワーキンググループ (PCR-WG) メンバーを募集しています。  
なお、PCR-WGには無料でご参加いただけます。(交通費等の実費が発生する場合は各自にてご負担いただきます)

<b>対象製品分類 及び詳細</b>  <small>PCR WG参加表明の際には、 メール件名に左記の対象製品分類 (日本語) をご記載ください。</small>	<b>耐火被覆用ロックウール</b> Rock wool for fireproofing	ISO21930準拠: <input checked="" type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> NO
	募集範囲: 建築物の構造体(柱・梁など)に被覆させて耐火性能を向上させる耐火材 ※WG募集の対象範囲であり、最終的なPCRの対象範囲とは異なる可能性があります。	
<b>参照規格等 (暫定)</b>	ISO14040/ISO14044, ISO21930, 等	
<b>PCRモデレーター</b>	<input type="checkbox"/> 事務局アサイン: 事務局が選定したLCA・PCR策定のエキスパートを中心にPCRを策定 <input checked="" type="checkbox"/> 立候補: 立候補した人物によるPCRモデレート	

## SuMPO環境ラベルプログラムのEPD (エコリーフ) とは?



ISO14040/ISO14044のライフサイクルアセスメント (LCA) 手法を用いて、製品・サービスのカーボンフットプリント (地球温暖化への影響) をはじめとした様々な環境影響を定量評価し、第三者検証を経て情報開示をする仕組み。ISO14025に準拠し運営され、SuMPO環境ラベルプログラムは日本唯一のEPDプログラム。PCR策定は、ISO14025に準拠するEPDプログラムによって、ISO/TS14027に準拠して策定・管理。PCRでは、主に①製品および製品に含まれる部品等の対象範囲、②データ収集に関する要件および範囲③適用するアロケーション、カットオフ等のLCA計算上の諸条件、④適用する原単位、特性化係数の特定、⑤公開項目の特定および表示方法の設定等を規定。

### 現時点で想定されている本PCRの対象ライフサイクル (暫定)

(WGを進める中で変更となる可能性があります)

#### 対象ライフサイクル\* (暫定)



### WG参加希望 表明方法

- 次頁のPCR WG参加条件を必ずご確認の上、「WG参加申込書」を作成  
 SuMPO環境ラベルプログラムウェブサイト ([https://ecoleaf-label.jp/entry/application\\_form.html#FA-05](https://ecoleaf-label.jp/entry/application_form.html#FA-05)) からダウンロード可能
- 事務局まで、件名を本紙上部に記載の「対象製品分類 PCRWG応募」\*とし、メール本文に氏名・所属・参加目的を記載の上、「WG参加申込書」を添付しご送付ください。必ず1社1様式にてご提出ください。

宛先: 一般社団法人サステナブル経営推進機構 SuMPO環境ラベルプログラム事務局  
Eメールアドレス: [ecoleaf@sumpo.or.jp](mailto:ecoleaf@sumpo.or.jp)

\*件名の「対象製品分類」として、本紙上部に記載の日本語名称を必ずご記載ください。

# LCA製品カテゴリールール（PCR：Product Category Rule） ワーキンググループ（WG）募集案内

## PCR-WG参加条件

（1～6のいずれかに当てはまる事業者・個人のみ参加可能）

- 1). PCRの対象製品を、自社製品として製造している事業者
- 2). PCRの対象製品を、自社製品の部品等として使用している事業者
- 3). PCRの対象製品に、自社製品が部品として用いられている事業者
- 4). 上記1), 2), 3)のいずれかが所属する工業会等の団体
- 5). 上記1), 2), 3)のいずれかから招聘されたその他組織・個人（コンサル等）
- 6). その他、事務局が必要と判断した組織・個人

